

標 題 : The association between homocysteine levels, Mediterranean diet and cardiovascular disease: a case-control study.
ホモシステイン値、地中海食事と心臓血管系疾患との間の関連：症例－対照研究

著 者 : A. Foscolou, et al. (ギリシャ アテネ ハロコピオ大学 栄養学部)

掲 載 誌 : Int. J. Food Sci. Nutr. 2019 Aug; 70(5): 603–611

要 旨 :

目的は、ホモシステインと急性冠動脈症候群(ACS)との間の関連を研究すること、および地中海食事の潜在的な抑制する役割を試験することであった。

年齢および性別を合わせた症例－対照研究を、初回の ACS 事象の患者 1491 人と心臓血管系疾患のない成人 3037 人との間で実施した。

地中海食事の順守を地中海食事スコア (MedDietScore) (範囲 0-55)を使用して測定した。

ホモシステイン値の増加は、若年(<45 歳)および中年(45-60 歳)の成人の間で 1% および 3%高い ACS の可能性と関連したが($p's < 0.05$)、高齢成人では関連しなかった($p=0.13$)。

その上、地中海食事を順守しなかった人々の間で、ホモシステインは ACS の可能性の 3%(95%CI:1.01-1.06)上昇と関連した。

この理由で、若年および中年の人々の間で、ホモシステインは ACS と明らかに単独で関連している。

地中海食事の順守とホモシステインとの間の逆相関が、心臓血管系疾患に対する地中海食事の疾患予防効果を強調する。

キーワード : ホモシステイン、地中海食事、加 齢、心臓血管系疾患
